

科目名	価値を実現するためのプロジェクトマネジメント
担当講師	居駒幹夫
分類	必修
時間数	7.5
学習形態	オンラインリアルタイム
授業の概要	企業のDX（のうち特にトランسفォーメーション部分）を実行するためのプロジェクト（またはプログラム）は、従来のIT系のプロジェクトよりも非定型的でマネジメントが難しい。さらに、与えられたミッションをベースに与えられた期間やコストで価値を最大限にするようなマネジメントが求められる。これまでのマネジメント方法との違いや、適応的なプロジェクトマネジメント方法を学ぶ。
特色とメリット	従来型のプロジェクトマネジメントの基本だけでなく、PMBOK V7や、BABOK Agile Extensionに対応したプロジェクトマネジメント方法を学ぶことができる。
学習目標	本講義を通して受講者に以下のような知識・能力がつくことを目標とする。 <ul style="list-style-type: none"><li>・プロジェクトの定義を説明することができる</li><li>・プロジェクトマネジメントの知識体系を理解する</li><li>・企業のDX（のうち特にトランسفォーメーション部分）のプロジェクトマネジメントの特徴とマネジメント方法を理解する。</li></ul>
内容	以下の内容について学習する。 <ul style="list-style-type: none"><li>・DX、生成AI時代のプロジェクトマネジメント</li><li>・プロジェクトマネジメント、プロダクトマネジメント、プログラムマネジメント</li><li>・現在の日本のプロジェクトマネジメントの課題</li><li>・マネジメント視点でのアジャイル開発</li><li>・ビジネス分野でのアジャイル開発</li></ul>
受講の前提条件	特になし
事前学習	ITSSレベル2レベルのプロジェクトマネジメントの知識が無い受講生に対して、事前に学習する動画コンテンツを講師が示しますので、これを視聴してください。
事後学習	情報システム学、ビジネスアナリシスの講義後に、この科目で学んだことを踏まえて、DX系プロジェクトのプロジェクト計画を作成する。
参考文献・オンライン科目	Project Management Institute 「プロジェクトマネジメント知識体系ガイド PMBOK®ガイド」， PMI日本支部 居駒幹夫・梯雅人「アジャイル開発のプロジェクトマネジメントと品質マネジメント」，日科技連出版